

呼吸器・腫瘍内科診療体制

- ① 2009年4月に発足(宮部長が初代)
2016年4月～廣瀬部長
- ② 医局員:6名体制
教授・部長: 廣瀬 敬
医局長: 渥美 健一郎
医員: 久金 翔、二島駿一、新分薰子、門間直大
- ③ 入院病床数:29床 (常時30-35床)
- ④ 外来:平日:9:00～17:00、土曜日:9:00～16:00
- ⑤ 初診担当:月/水/木:廣瀬、火:渥美、金:二島、土:久金
- ⑥ 気管支鏡検査:月、金
- ⑦ 呼気NO、呼吸機能、気管支可逆性検査、胸部CT:毎日施行
- ⑧ CT下生検:月 (放射線科施行)

呼吸器・腫瘍内科の特長

- ① 「日本医大多摩永山病院を受診して良かった」と思ってもらえる医療の実践
- ② 地域の医療機関、受診者から信頼される医療の実践
- ③ 原則100%初診患者受け入れ体制
予約なしでも随時初診受け入れ体制
- ④ 胸部異常陰影での紹介患者に当日CT検査を実施
- ⑤ 超音波気管支内視鏡検査などでの正確かつ迅速な診断
- ⑥ 最新のエビデンスに基づき、かつ患者さんの希望に沿った治療選択
- ⑦ 呼吸器外科、放射線治療科、病理診断科との密な連携
- ⑧ C社が選ぶ東京都肺癌内科名医9名中、多摩地域26市から唯一廣瀬教授が選抜